

KUYC LETTERZINE



京都大学体育会ヨット部 活動報告

□七大戦 □ヨット部基金 □セールロゴ □福井遠征 □部員リレーインタビュー
□今日のマネ飯

2017.8.1

[Vol.003]



七大学の集合写真。各大学負けじと部旗を高く掲げています。

写真提供：九州大学ヨット部

七大学戦 in 小戸

今年も7月15日から17日まで3日間に渡り第56回全国七大学総合体育大会ヨット競技が福岡市立ヨットハーバーで行われました。

15日に福岡市にあるソラリア西鉄ホテルでレセプションが催されました。ここでは、各学年ごとに席が振り分けられており、他大学との交流を深めるなど貴重な時間を過ごすことができました。また、毎年恒例の1回生による出し物や、会の終盤で行われた大学毎のエール交換により非常に盛り上がりを見せた会となりました。

16日は朝から6m程度の風が吹き、天気にも恵まれ、第1レースから順調な走り出しとなりました。途中で昼食を挟み、第5レースまで消化しました。17日の最終日も8m程度の風が吹きレース日和でした。最終レースでは、470で高橋・松原ペア、スナイプでは小塩・青木ペアがそれぞれトップホーンを鳴らしました。最終成績は470級3位、スナイプ級2位、総合は九州大学、東北大学に続き3位という結果になりました。

今大会で見えてきた課題や反省点を部員一同見つめ直し、これから控えている個戦本戦、団戦予選に向け、夏合宿でも一層練習に励んでいきたいと思っております。

最後になりましたが、今回の七大戦の応援に来てくださいました、白井氏、堀内氏、志道氏、北詰氏、入口監督に心より御礼申し上げます。

日々練習に励んでいる部員の生の声をお届けします。
今回はヨット部のマジシャン田中裕貴へのインタビューです。



470スキッパー/主務

田中 裕貴

1995年大阪生まれ。洛南高校出身。工学部地球工学科。主務として裏からヨット部を支えている。ソムリエの資格を持つなど知的な一面も。

Q.部活を運営していく上で上回生ならではの苦労などあれば教えてください。

A.僕は主務という役職上、練習日はのんきに練習させてもらってます。その代わりOFF日には、スポンサー訪問に行ったり、大学と掛け合ったり、OBさんと連絡を取り合ったり、あとはただの雑務をしています。苦労といえば、やっぱり雑務をすることですかね笑。雑務以外の仕事は社会勉強にもなるし、何よりやり甲斐を感じられます。ちなみに主務の仕事の7割は雑務でした。

Q.引退までの約3ヶ月の間での個人的な目標があれば教えてください。

A.引退するまでには、部員全員と何かしら思い出を作ることですかね。特に1回生！追いコンで配るFULL SAILに個別にコメントを書ける程度にはしたいのですが、このままのペースでは難しそうです笑。まずは根暗な性格を変える所から始めようと思います笑。あとは入部当初からの目標ですが、レースでトップホーンを鳴らすことですかね。

Q.どういう時に部活を続けてよかったと思いますか？

A.何か新しい試みが実現して、形になった時ですかね。この活動報告の発刊やセイルロゴなどが良い例なんですが、自分の代や後輩達が部を良くするために知恵を出し合い、試行錯誤の上それが実現したり成果を出した時の喜びはかなり大きいですが、それをサポートしたり部活の回りを良くしたりと、様々な形で部活に貢献することにも今はやり甲斐を感じています。



四大戦での一枚(写真奥) クルーは吉田敏博(3回生)

京大のセールに新しい風が。

先日の七大戦からメインセールにセールロゴを貼りました。遠くからも京大艇が見つけやすく、レース観戦もしやすくなるかと思います。

デザインは京都市立芸術大学の学生団体「クリ基地」の方に受注しました。手作業で作成したため、クスノキのマークではなく京大ヨット部オリジナルのロゴをデザインになっています。「京」の字をモチーフにしており、他大の方からも好評でした。

ラックカバーやビブス、セールロゴなど見た目は随分と強豪らしくなってきました。期待に応えるべく成績の面でも精進していきたいと思います。



ヨット部支援基金

ヨット部関係者の皆様をはじめ、一般の方からも寄付を募るため、京大ヨット部活動支援基金が本学に開設されました。国立大学法人京都大学への寄付のため、税制上の優遇措置が受けられます。集まった基金の用途は、新艇購入や広く活動の資金に使用させていただきます。尚、ご寄付頂いた方のお名前は非公開のご要望がない限りは当活動報告にて順次ご紹介していきたく考えております。ご寄付のほどご検討くだされば幸いです。

基金寄付者(～7月中旬)

浅田 知恒 様 (OB・H6卒) 村山 典久 様 (OB・H1卒)

加納 克利 様 (OB・H4卒) 中須 信昭 様 (OB・H2卒)

多額の寄付を頂き、誠にありがとうございます。

京大ヨット部活動支援基金

<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/yacht/>



福井遠征

6月10,11日から福井県に入り、両日とも順風の中練習を行いました。波の大きな海面に慣れるため帆走練を中心にを行い、翌週の大会に備えました。

17,18日には軽風の中、夏季選手権大会が行われました。470級では京大艇のリコールが多く見られ、同志社や京産大に大差をつけられる結果となりました。スナイプチームは初日から好調で、暫定1位で2日目を迎えますが、最終レースで同志社に順位を逆転され、惜しくも2位に終わりました。

24,25日の個人戦予選は、夏季選手権大会よりさらに風が弱く不安定なコンディションで行われ、DNFが多数発生するレガッタとなりました。難しいレース展開の中、多くの京大艇は安定した結果を残すことができず、予選突破を果たしたのは470級の4489(高橋・小松ペア)のみでした。

8月からは夏合宿が始まり、9月末のインカレ団体戦予選に向けて練習を行っていきます。今回の遠征で浮き彫りになった課題を1つでも多く克服し、微風から強風まで、どのような風域でも安定した成績を残せるように努力して参りますので、今後ともご支援よろしくお願いいたします。



強豪感あふれるラックカバー。卒業生からの贈呈品です。



雄大な福井の景色と470。

今日のマネ飯 today's dinner

部員たちの体調を支える毎日の食事。その中の一つを紹介します。

～夏野菜カレー～

梅雨が明けついに夏本番となりました。そんなときに食べたいのはピリッと辛い夏野菜カレーです！手軽にたくさんの野菜を摂ることができるので暑い夏にぴったりのメニューです。パプリカやナスなどの彩りを加えるとさらに食欲がそそります。汗をかきながらたくさん食べるプレイヤーを見ていると、親心のように嬉しくなります。



3年生
マネージャー
藤谷 真帆

京都大学体育会ヨット部

滋賀県大津市鏡が浜番外地
京大ヨット部艇庫

[tel] 077-525-0312

[hp] <http://kuyc.cloud-line.com>

[mail] kuyc.2013@gmail.com



https://twitter.com/kuyc_



<https://www.facebook.com/kyoto.sailing/?fref=ts>